

AMDA 東日本大震災復興支援事業

第3回絆コンサート&フォーラム

主旨

2011年3月に発生した東日本大震災の復興支援事業として、同世代交流をコンセプトに、震災から約1年が経過した2012年3月に第1回絆コンサートを実施しました。岩手県立大槌高等学校（岩手県大槌町）の吹奏楽部が1200キロ以上離れた岡山と広島を訪れ、それぞれの地元高校生たちとともに作り上げたコンサートは、世代を超えて多くの人々の心に響きました。そして2年目となった2013年3月には、第1回絆コンサートの岡山会場で、大槌高校と共演した就実高等学校吹奏楽部（岡山県）とAMDA高校生会（岡山県）のメンバーが大槌町を訪れ、第2回絆コンサート in 大槌を開催することができました。そして震災から3年を迎える2014年3月、岡山を会場に、岩手県大槌町出身の学生2名（注）をゲストに迎え、「第3回絆コンサート&フォーラム」を開催することとなりました。今回は2部構成とし、第1部では「学生の視点で考える震災と復興」として学生の経験を発表します。第2部では岡山から復興支援に関わった音楽家のみなさんによるコンサートを予定しています。たくさんのご来場をお待ちしております。

プログラム概要

■日 時：2014年3月23日（日） 13:30～ 開場 14:00 開演

■会 場：オルガホール（〒700-0026 岡山市奉還町1-7-7 オルガビル 地下1階）

■その他：パネル展（会場入り口にて）

■参加費：無料（席に限りがありますので、事前のお申し込みが必要です）

■プログラム

13:30 受付開始（開場）

14:00 開会、開会挨拶、来賓挨拶ほか

14:10 黙とう

14:15 第一部 学生フォーラム「学生の視点で考える震災と復興」

- 「被災地の今 ～震災を乗り越えて～（仮題）」尚美ミュージックカレッジ専門学校 臺 隆裕
- 「被災地の今 ～震災を乗り越えて～（仮題）」順正高等看護福祉専門学校 台野仁
- 「岡山から高校生にできること（仮題）」AMDA高校生会
- 「F-1 ボランティアバスの経験から（仮題）」環太平洋大学 五藤 拓也

15:15 休憩

15:30 第二部 コン서트「東北と岡山を音楽でつなぐプログラム」

- 黒住教奏楽寮 吉備楽
- 中谷和子（声楽）、三船 文彰（チェロ） ジョイントステージ
- 就実高校吹奏楽部、臺隆裕 ジョイントステージ

16:45 閉会

注) 尚美ミュージックカレッジ専門学校1年 臺 隆裕 氏 岩手県大槌町出身。震災当時は、大槌高校吹奏楽部部長として、避難所の設営、ボランティアなどに奔走。現在は音楽を通して東日本の現状を伝え復興を支えたいと、音楽家を目指して進学している。順正高等看護福祉専門学校看護学科2年 台野 仁 氏 岩手県大槌町出身。震災当時は、釜石高校生徒会役員として活動していた。現在は、多くの人に支援されながら岡山県高梁市で看護を学んでいる。

主催：認定特定非営利活動法人AMDA（アムダ）、協力：生活協同組合 おかやまコープ

【お問い合わせ・お申込み】認定特定非営利活動法人AMDA（アムダ）

〒700-0013 岡山市北区伊福町3-31-1 TEL：086-252-7700 FAX：086-252-7717

E-mail：member@amda.or.jp http://www.amda.or.jp